

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度	令和2年度
------	-------

1 基本情報

公の施設名	相模原市立勤労者総合福祉センター(サン・エールさがみはら)
指定管理者名	公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設設置条例	相模原市立勤労者総合福祉センター条例
施設の設置目的	勤労者の教養文化、研修、スポーツ等の活動を図り、もって勤労者の福祉の向上に寄与するため
施設概要	<p>所在地 相模原市緑区西橋本5丁目4番20号</p> <p>開館年度 平成11年度</p> <p>規模 建物部分 建物面積 1,418.72㎡ 延床面積 4,236.37㎡ 敷地面積 2,515.30㎡</p> <p>建物以外 敷地面積 270.00㎡</p> <p>構造 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階建(一部地下)</p> <p>主な施設 建物部分 1階 事務室、多目的室、レストラン 2階 ホール、第1研修室、第2研修室、託児室 3階 工芸室 教養文化室、第1会議室、第2会議室 4階 トレーニング室、音楽練習室、リハーサル室</p> <p>建物以外 駐車場</p> <p>休所日 12月29日から1月3日まで</p> <p>開所時間 午前9時から午後10時まで(業務開始時間は午前8時30分から)</p>
施設所管課	環境経済局 経済部 産業・雇用対策課

2 管理実績

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人)	222,947	222,727	219,126	82,414			
利用料金合計(円)	29,822,343	29,718,764	28,190,739	11,370,420			

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
D	<ul style="list-style-type: none"> 達成度が80%未満のためD評価となる。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響があった中で、目標の7割を達成できたということは、施設の利用促進に対する取組の表れと評価できる。 D評価なのは、コロナ禍のため仕方ないことと思う。ただ、平成27年度、平成28年度に比べて、利用率は減少し、目標値も下げて来ている。長期的には方策を考える必要がある。

指標	
指標名 (単位)	施設利用率 (%)
指標式と指標の説明	施設利用回数 / 施設利用可能回数 × 100

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	70.8	70.9	66.1	66.1	66.1	66.1	66.1
実績値 (%)	65.8	65.3	65.8	47.2	/	/	/
達成度 (%)	92.9%	92.1%	99.5%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<ul style="list-style-type: none"> 基準点に対する実績点の割合が125%以上のため、S評価となる。 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止になるものが多かった。 「勤労者の福祉の向上を図るための事業」について殆ど実施していない。これは低い評価でも致し方ないと思う。しかし、オンラインで実施することや、リモートワークなどで発生している勤労者の精神的負担を軽減するイベントや講座を開拓していく必要がある。Withコロナの時代に相応しい事業を考案すべきだろう。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
勤労者の福祉の向上を図るための事業	通年	以下のとおり	◎
	9月16日(水)	【ヨガ教室】 2日間の日程で開催する予定であったが、参加申込人数が少なかったため、1日のみ実施した。参加者12人	/
	10月4日(日)	【初心者でも少額で手軽に始められる やさしい株式投資】 少ない金額から始めることができる初心者向け株式投資を紹介するセミナーを開催した。参加者45人	/
	11月29日(日)	【消しゴムはんこ教室】 干支(牛)のはんこを作成する教室を開催した。参加者8人	/
	4月～3月 新型コロナの影響により中止	【土曜コンサート】 毎月1回土曜日の午後に開催しているコンサート。出演者は、広報さがみはらやホームページなどで広く公募し、ジャンル、演奏レベル等を考慮して選考をしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止とした。	/
	11月 新型コロナの影響により中止	【ジャズコンサート】 土曜コンサートの中でも特に人気のあるジャズコンサートを年1回開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。	/

勤労者の福祉の向上を図るための事業

9月・2月 新型コロナの影響 により中止	【さん・え～る落語(落語公演会)】 年2回、ホールを利用した事業の一環として「さん・え～る落語」と銘打ち、両日とも「さがみはら若手落語家選手権」の過去の優勝者に出演依頼をする予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。	
7月・8月・3月 新型コロナの影響 により中止	【親子映画観賞会】 夏休み期間中に2回、春休み期間中に1回、計3回、相模原市視聴覚ライブラリーから16ミリフィルムを借用し、子供向け映画を上映する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。	
9月29・30日 新型コロナの影響 により中止	【名画観賞会】 国の優秀映画鑑賞推進事業の一環として、貴重なフィルム映画を2日間にわたり上映する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。	
通年(4回/月) 新型コロナの影響 により中止	【トレーニング無料相談DAY】 トレーニング室にトレーナーを定期的に配置して無料で機器の取り扱い方法の指導及びトレーニング方法のアドバイスを行なう予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。	
5月 新型コロナの影響 により中止	【キャッシュレス決済講座】 国も推進し、生活の中で当たり前に見かけるようになったキャッシュレス決済サービスを学ぶ講座を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため中止とした。	
5月 新型コロナの影響 により中止	【メルカリ活用講座】 ネット上で気軽にできるフリマアプリ「メルカリ」の活用方法を学び、断捨離を後押しする講座を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため中止とした。	
7/21～8/25 新型コロナの影響 により中止	【韓国語講座】 全6回で、日常会話を始めとする簡単な韓国語講座を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。	
8月 新型コロナの影響 により中止	【旧石器ハテナ館 親子埴輪作り教室】 相模原市旧石器ハテナ館との共催事業として、夏休み期間中に小学校低学年を対象とした教室を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。	
9/24～11/26 新型コロナの影響 により中止	【ファイナンシャルプランナー3級講座】 令和3年1月の試験を目指す全10回の講座を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。	
11月13日(金) 新型コロナの影響 により中止	【短期労働講座】 かながわ労働センターとの共催事業として開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。	
2月2日(火) 新型コロナの影響 により中止	【働く女性の健康支援セミナー】 相模原市総合就職支援センター(相模原市産業・雇用政策課)との共催事業として開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため中止とした。	
2月9日(火) 新型コロナの影響 により中止	【前向きになれる！エンディングノートの書き方セミナー】 終活ツールのひとつとして注目されているエンディングノートの書き方セミナーを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため中止とした。	
2月13日(土) 新型コロナの影響 により中止	【春の卓球大会～シングルス戦～】 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため中止。	

勤労者の福祉の向上を図るための事業	3月6日(土) 新型コロナの影響により中止	【太極拳教室】 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため中止とした。	
	3月 新型コロナの影響により中止	【プラス1コンサート】 土曜コンサートの選考に落選した団体による「プラス1コンサート」を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため中止とした。	
利用の促進に係る業務	通年	【サン・エールさがみはら利用料金半額助成サービス】 利用率の向上を図るため、あじさいメイツと連携して、あじさいメイツ会員事業所に対して利用料金半額助成サービスを導入した。	◎
	通年	【あじさいメイツ指定公共施設割引券】 トレーニング室の利用率向上を図るため、あじさいメイツと連携して、利用料金助成サービスを導入した。	

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
自動販売機の設置	通年	施設利用者の利便性の向上を図るため、また、空スペースの有効利用及び収入確保の目的をもって、館内に合計5台の自動販売機を設置した。	◎

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者満足度の目標値に対する満足度が、110%以上のため、S評価となる。利用者懇談会や事業実施後のアンケート実施など、利用者満足度向上のための取組が評価できる。 ・年齢別、男女別等を考慮して意見等を今後の改善の資料としてより良い施設運営を期待している。 ・事業を殆ど実施していないので仕方ないが、サンプル件数37で、利用者の評価とするのには無理がある。測定不能とし、頂いた意見の分布はこうであったとすべきだろう。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用者アンケート(年4回の実施予定であったが、新型コロナの影響で令和2年度は1回のみの実施となった。) サンプル件数:37件
目標値の基準	「大変良い」「良い」の回答割合(職員の対応及び施設の満足度について)

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	80	80	80	80	95		
実績値 (%)	86	87	84	97			
達成度 (%)	107.5%	108.8%	105.0%	121.6%	0.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
利用者懇談会	11・12月	施設利用者の意見・要望等を聴取するため、毎年実施していた「利用者懇談会」をアンケート方式で実施し、利用者満足度の向上を図った。
意見箱の設置	通年	施設利用者に対して、施設に対する要望及び意見を収集するための意見箱を設置し、利用者満足度の向上を図った。
事業実施後のアンケート	企画提案事業終了後	参加者に対して、事業終了後にアンケートを取り、魅力的な事業の企画提案に繋げた。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<ul style="list-style-type: none"> ・経常収入は減少しているが、経常収支は黒字となっている。 ・公益部門及び他の収益部門では赤字があり、コロナの影響を受けていると考えられるが、団体の資産規模からすると、何かすぐに問題となるようなことではないと考えられる。 ・施設全体収支は黒字で、かつ団体の税制状況に問題はないためS評価とする。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
収入 (a)	89,759	93,855	91,780	
指定管理料	58,028	60,298	61,249	
利用料金収入	29,719	28,191	11,370	
企画提案事業収入	472	890	53	
負担金収入	0	1,756	1,153	
その他収入 (自販機収入) ※	939	0	0	
雑収入	601	1	3	
コロナ関連協力金等	0	0	15,330	
緊急雇用安定助成金	0	0	768	
管理運営事業基金 (積立金取崩収入)	0	2,600	0	
管理運営事業基金 (利益の還元Wi-Fi)	0	120	325	
管理運営事業基金 (利益の還元LED化改修)	0	0	1,529	
支出 (b)	88,604	95,917	90,282	
人件費	27,561	27,663	28,863	
施設管理経費	60,374	67,199	59,530	
事業関連経費	669	965	35	
利益還元経費	0	91	1,854	
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	1,154	-2,062	1,499	
自主事業収入 (d)	0	1,049	420	
自主事業支出 (e)	0	162	154	
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	0	887	266	
全体収支 【(c)+(f)】	1,154	-1,175	1,765	
備考	新型コロナウイルス感染症拡大防止策の影響で利用料収入は著しく減収したが、協力金等の交付及び光熱水費の減少によりプラスとなった。利益の還元については、Wi-Fi環境の継続的な提供と、館内共用部分照明のLED化改修を行った。			

※ 自販機収入は、令和元年度以降は自主事業収入として計上

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	履行管理に関するチェックシートを使用した現地調査、指定管理者へのヒアリング	
実施時期	令和3年3月	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 指定管理者の自己評価

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響を大きく受け、延べ半年間ほど施設が休止となる事態となったが、利用料金還付等の対応を迅速に行い、きめ細やかな対応及び確実な還付処理により、クレーム・トラブル等は発生しなかった。また、休止期間中は、日頃手の届かない箇所の清掃を行うなど、常に利用者の立場に立った施設管理を行った。施設の再開にあたっては、万全なコロナ対策を実施し、安全・安心な施設運営を行った。利益の還元については、公募申請時の企画提案事項である「館内共用部分の照明LED化改修工事」を実施し、電力の削減と環境保全に取り組んだ。

9 所管課意見

コロナ禍で休館や利用制限など、利用者に不便を強いることが多い状況の中で、利用者満足度が高かったことに鑑みると、より一層利用者の声に寄り添った施設運営が行われている。公募申請時の企画提案内容「利益の還元」について、昨年度の館内Wi-Fiの整備に引き続き、令和2年度は館内共用部分の照明LED化を実施したことで、利用者への更なるサービス向上につながると考えられ、高く評価できる。

今後もしばらくは新型コロナウイルス感染症の影響が続くと考えられるため、引き続き急な休館や料金還付に迅速に対応していただくとともに、適切な維持管理に努められたい。

10 選考委員会意見

・令和2年度は、コロナ禍にあり、休館への対応や感染防止への対策など、これまでに経験したことがないかたちでの営業を強いられたことと思う。そうした中でも、クラスターを発生させることなく、一定程度の利用を確保したことは評価に値する。また、収支の面では、協力金の効果により大きな改善が見られることから、今後は、余剰金を有効に活用し、利用者の増加につながる施設の改善や事業の実施に取り組まれることを期待している。

・コロナ禍において、対応苦慮する中、アンケート結果も高く評価されている。今後は、アンケートの結果にもあるが、コロナ対策がより充実できれば良いと思う。

・コロナの影響で施設運営に困難を伴うと思うが、今後も魅力ある施設運営をお願いしたい。更なる利益還元努力をお願いしたい。

・withコロナの時代の勤労者支援の事業を提供していくべきである。例えば、利用率の低い施設を改装して、サテライトオフィスの提供やテレワークの環境提供をする。また、ロビーなどを活用して、「お家で仕事」のための機器（IT機器だけでなく椅子や机、簡易個室の作り方など）展示や相談会などを実施すると良いのではないだろうか。テレワークで発生している心の病対策の講座なども必要であろう。

総合評価（自動判定）

